



みんな
にっこり

鷹乃杜幼稚園
(関連記事24ページ)

2p ... 国保税引き下げ

7p ... 町政を問う
一般質問

23p ... 宅地開発負担金に関する
調査特別委員会中間報告

とみ やみ だより 議会

No.174

2016年(平成28年)

8月1日発行

発行責任者/富谷町議会議長 編集/議会広報調査特別委員会
〒981-3392 宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地 Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷町議会

検索



で 軽減

国保税条例 一部改正



平成28年第2回定例会は6月2日に招集され、10日までの9日間の会期で開かれました。

今定例会では平成27・28年度各種会計補正予算、条例の制定・改正及び委員の選任同意など、19議案、諮問2件、専決処分承認8件、議員発議1件の計30件について慎重に審議し、全件原案どおり可決しました。

一般質問は6月2日から7日まで行われ、16人の議員が町政を問い活発な議論が繰り広げられました。

国民健康保険条例の一部改正は、国保加入者の負担軽減を図るため、税率を改正するものです。国保医療分の平等割を1世帯当たり、現行の2万2900円を1万9900円に改め、3000円引き下げます。

引き下げの理由は、国保基金があつたこと、今後都道府県単位化が進められること、平等割が県内平均を上回っていたことなどを考慮した結果のものです。現在の国保基金残高は13億円ですが、今後の国保運営を想定した場合、平成29年度までに5億円から6億円の目減りが想定されています。改正によって国保税は約1200万円の減収になると見込まれます。引き下げは平成28年度

から適用されます。

問 国民健康保険の基金は、厚生労働省が給付費の5%を目安にしていますが現在には削除されています。県の指導で15%を見込むというのは過大であり、国保の基金から見れば、今回の引き下げは少な過ぎませんか。

答 基金は今後目減りするのとは明らかであり、最大限の引き下げでした。また、今後都道府県単位化にあたり激変緩和も考慮しました。

問 平成30年開始の都道府県単位化の準備はどうなっていますか。

答 本年から国民健康保険の連絡会で、保険料の徴収方式や県全体の税のかけ方など協議されていますが、全体像は明らかになっていません。

国保税引き下げ 負担

○改正後税率と改正前税率の比較

	改正後税率	改正前税率	比較
所得割	8.65%	8.65%	改正なし
資産割	26.00%	26.00%	改正なし
均等割	36,700円	36,700円	改正なし
平等割	19,900円	22,900円	△3,000円

○モデルケースによる税額と負担軽減額

今回の税額改正による課税額をモデルケースにてシミュレーションしたものです。

		改正後	改正前	比較
ケース①	夫婦2人加入（7割軽減該当） 給与収入 夫（70歳） 32万円 妻（66歳） 0万円	25,500円	26,400円	△900円
ケース②	夫婦2人加入（5割軽減該当） 給与収入 夫（70歳） 65万円 妻（66歳） 46万円 固定資産税 7万円	89,100円	90,600円	△1,500円
ケース③	夫婦2人が加入 長男が擬制世帯主 給与収入 夫（70歳） 65万円 妻（66歳） 46万円 固定資産税 7万円	131,700円	134,700円	△3,000円
ケース④	夫婦2人加入と子ども1人加入 給与収入 夫（45歳） 250万円 妻（45歳） 40万円 固定資産税 9万円	356,300円	359,300円	△3,000円

（出典：税務課）

議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について

議会議員の報酬
約20年ぶり改定

議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正が行われました。

議会議員の報酬は、平成8年度より現在の報酬が適用され、約20年間改定されていませんでした。地域経済及び社会情勢の変化等を考慮し、町が富谷町特別職給料等審議会

に諮問を行いました。

審議会は平成28年1月14日と1月27日の2回開催し、2月9日に常勤特別職給料及び議会議員の報酬の改定、改定日を10月10日とする答申がされました。

この条例は平成28年10月10日から施行されます。

議員報酬月額 (単位：円)

	議長	副議長	議員
富谷町 (改定前)	298,000	246,000	232,000
富谷町 (改定後)	357,000	295,000	278,000
石巻市 (県内市最高額)	545,000	481,000	444,000
東松島市 (県内市最低額)	422,000	372,000	348,000
県内市平均	481,100	413,500	386,500

※富谷町は、平成28年10月10日から施行
※石巻市、東松島市、平均は仙台市を除く (平成27年4月1日現在)

議員報酬の改定時期は年度当初から

反対 若生 英俊 議員

私は、議員報酬の改定は必要なことであり、審議会の答申どおりの改定額に同意しますが、今回の議案において、施行期

日を市制施行日と同日とする内容に反対します。提案理由では「地域経済及び社会情勢の変化等を考慮して改定するもの」としていることから、平成29年度当初からとすべきです。施行期日は、他の市制施行自治体の例にならない、来年度当初からとするところが、報酬の原資となる税の納税者の理解を一番えやすいと考え、第3号議案に反対します。

討

論

特別職給料等 審議会の答申を尊重

賛成 山路 清一 議員

富谷町特別職給料等審議会委員10人により2回の審議会の開催により議会議員の報酬案が20%アップで提示されました。

議会議員の報酬は、平成8年度より20年間改定されていません。審議会には、市制移行後の行政需要のさらなる拡大を勘案し、段階的・定期的な審議を踏まえ、類似団体等を基準とし、将来的に改定することが望ましいと結んでいます。

議会も議会活性化調査特別委員会において、調査した結果、答申を尊重すべきとなり、賛成します。

特別職の職員で常勤のもの
の給与及び旅費に関する条例の一部改正

町長の給与も改定すべきです

反対 若生 英俊 議員

特別職の常勤職員に対する給与及び旅費に関する条例の一部改正を行うものです。

富谷町特別職給料等審議会へ諮問を行い答申されました。改正内容は、副町長が10%増の66万9000円、教育長は15%増で6万4000円となります。

施行日は、平成28年10月10日です。

町長の給与が改正されていません。町長は、この審議会の答申をどのように考えていますか。

副町長、教育長、議員報酬は改定後も他の自治体より低いです。町長の場合、低いという認識はなく熟慮した結果、改定しないと決めました。

討
論

反対理由の1点目は特別職のうち、町長の給与が現行額81万2400円に据え置かれたこと、2点目は、第3号議案と同じく、施行期日を平成28年10月10日としたことです。

町長だけが答申の10%増89万3000円に改定をせず、現行どおりとする理由が希薄であり、客観的状况もありません。

審議会が答申した特別職の給与改定は妥当です。町長には、審議会の答申額どおりの給与を得て、富谷市政を牽引してほしいと願います。第4号議案に反対します。

補正予算

臨時福祉給付金に3602万円

平成28年度一般会計補正予算は、1億2701万円を追加し、総額130億5301万円とするものです。

歳入の主なものは、国庫補助金及び財政調整基金繰入金の増額等です。

歳出の主なものは、臨時福祉給付金及び西成田コミュニティセンター耐火壁改修工事ター改修工事費です。

また、各特別会計補正予算、水道事業会計補正予算のそれぞれを原案どおり可決しました。

問 西成田コミュニティセンター耐火壁改修工事期間は。

答 工期は今年11月～来年3月までで、工事中はすべて利用中止です。

問 情報化推進費委託料の内容は。

答 生活保護システムで5カ年分のデータ移行業

務、児童扶養手当改正業務です。

問 学び支援コーディネーター等配置事業内容は。

答 児童クラブに通っている児童やその学区で希望する児童に対し、午後3時～5時の間で学習支援を行います。支援員は20人です。

問 財政調整基金残高は。

答 平成28年度は約30億円です。

問 町債の残高は。

答 平成28年度は約70億円です。

円になる見込みです。

問 介護ロボットの種類は。

答 見守り支援ベッシステム、腰痛予防のマットスルースーツ、歩行アシストカート、離床のアシストベッド等です。

問 臨時福祉給付金支給事業の内容は。

答 申請の通知を出すシステム改修、申請業務の委託手数料と給付金です。

問 総合運動公園の看板撤去による新看板は。

答 検討していきます。

●● 主なつかいみち ●●

- 臨時福祉給付金支給事業 3,602万円
- 西成田コミュニティセンター運営・維持管理事業 2,744万円
 - ・耐火壁改修工事関係
- 基幹系システム運用事業 1,685万円
 - ・生活保護システム用過年度履歴データ移行業務、児童扶養手当法改正適用業務、交通費助成システム対応業務
- 町道穀田三ノ関線道路改良事業 1,365万円
 - ・用地測量業務委託

専決処分の承認 国保税条例の 一部を改正

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、富谷町国民健康保険条例の一部を改正する条例を専決処分したことについて、原案のとおり承認しました。

① 限度額の改正

医療給付金が52万円から54万円、後期高齢者医療支援金が17万円から19万円、介護分を含めた合計での限度額が89万円となります。合計4万円の引き上げとなります。

② 低所得者に係る5割、2割軽減対象世帯の拡大

5割軽減世帯の所得判定が5000円の拡大、2割軽減世帯が1万円の拡大となります。

限度額引き上げは 痛みの押しつけ

反対 佐藤 聖子 議員

国民健康保険税の医療分と後期高齢者医療支援分が各2万円引き上げられ、最高限度額が89万円になってしまいました。

これにより250万円の増収と試算されています。保険給付の増大に合わせる限り限度額を引き上げることは、国保税全体の引き上げにもつながるものと考えます。

国保会計の健全性は、国庫負担金をもとの割合まで戻す、増額することで納税しやすい環境にすることです。町は国保加入世帯に対し、痛みを押しつけるべきではなく、反対します。

中低所得者層への 軽減を図る

賛成 浅野 直子 議員

今回の改正は、平成28年3月31日付で地方税法施行令の一部を改正する政令が公布されたことによる条例改正です。この

改正により、国保税の基礎課税額医療給付分と後期高齢者支援金分など課税限度額が引き上げになります。しかし、国保税全体で考えれば、加入者の被保険者間の公平の確保や特に5割及び2割軽減世帯への拡大となっています。改正の背景に、高齢化が進む中で医療給付費の増加などがあります。今議会に、国保税の引き上げが上程されたことを評価し、賛成します。

討 論

第2回定例会 (6/2~10) 議案採決結果一覧

議案	賛成	反対	議決結果	金子	青柳	浅野	若生	畑山	齊藤	藤原	佐藤	西田	長谷川	佐藤	山路	浅野	高橋	菅原	出川	相澤	渡邊	安住	浅野	提案者	
				透	信義	武志	英俊	和晴	秀行	峻	聖子	嘉博	美	克彦	清一	直子	正俊	福治	博一	榮	俊一	稔幸	幹雄		
富谷町障がい者施策推進協議会条例の制定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町
富谷町総合計画審議会条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町
議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	18	1	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	18	1	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
富谷町国民健康保険条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
富谷町保健福祉総合支援センター条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
富谷町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
富谷町奨学金貸付条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
平成28年度富谷町一般会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
平成28年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
平成28年度富谷町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
平成28年度富谷町介護保険特別会計補正予算(第1号)	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
平成28年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
平成28年度富谷町水道事業会計補正予算(第1号)	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
市制施行に伴う字の名称の変更について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
富谷町道路線の廃止について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
富谷町道路線の認定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
富谷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	18	0	原案可決	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	町	
富谷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	18	0	原案可決	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	町	
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	16	2	原案可決	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	町	
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	18	0	原案可決	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	町	
専決処分の承認を求めることについて(富谷町税条例等の一部を改正する条例)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
専決処分の承認を求めることについて(富谷町国民健康保険条例の一部を改正する条例)	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
専決処分の承認を求めることについて(平成27年度富谷町一般会計補正予算(第10号))	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
専決処分の承認を求めることについて(平成27年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算(第6号))	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
専決処分の承認を求めることについて(平成27年度富谷町介護保険特別会計補正予算(第6号))	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
専決処分の承認を求めることについて(平成27年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号))	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
専決処分の承認を求めることについて(平成27年度富谷町水道事業会計補正予算(第5号))	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
専決処分の承認を求めることについて(富谷町復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	
議会の議決すべき事件に関する条例の制定について	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	町	

○賛成 ×反対

※議長(浅野幹雄)は採決に加わりません。

※「富谷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき意見を求めることについて」、「人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて」については、無記名投票のため各議員の賛否は把握できません。

※「平成28年度各特別会計補正予算」、「平成28年度富谷町水道事業会計補正予算」、「富谷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき意見を求めることについて」、「人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて」、「議会の議決すべき事件に関する条例の制定について」は、副議長(安住稔幸)が議長代理となったため、採決に加わりません。

一般質問

町政を問う

16人が一般質問

各議員が行った一般質問の概要を、8ページから18ページまで質問順に掲載しています。詳しくはインターネット録画でご覧になれます。

金子 透 議員	8p
消防団の強化等に関する取り組みを問う 防災・減災への取り組みは	
山路 清一 議員	9p
6万都市を目指した開発計画は 前進するか富谷のバス交通	
菅原 福治 議員	8~9p
新たなビジョン「富谷市総合計画」を問う 新たな観光拠点「道の駅」構想を問う	
青柳 信義 議員	10p
子どもの笑顔を守る防犯対策を問う	
浅野 直子 議員	11p
新生児聴覚検査と高齢者に補聴器支援を 健康マイレージ事業の推進を	
長谷川る美 議員	10~11p
富谷町の子育て支援事業等の拡充は 富谷町の高齢者対策の取り組みは	
渡邊 俊一 議員	12p
ひより台団地の歩道の切り下げ整備急務では	
出川 博一 議員	13p
市制施行に向けた取り組みは順調か	
若生 英俊 議員	12~13p
まちづくり基本条例の制定を とみや国際スイーツフェア開催準備は万全か 他自治体への支援に関するガイドラインは	
西田 嘉博 議員	14p
(仮)子育て世代包括支援センター構想は シャトルバスで地域住民の足となる運行は	
畑山 和晴 議員	15p
中学生全員対象に行われたSNS教室を問う 富谷町でのSNSの活用は	
安住 稔幸 議員	14~15p
市制移行に向けての取り組みは 避難所運用マニュアルの作成は	
藤原 峻 議員	16p
図書館建設の予定は 障がい福祉の充実を問う	
高橋 正俊 議員	17p
大亀山森林公園を問う	
佐藤 聖子 議員	16~17p
町立幼稚園存続の選択肢は 国保税引き下げ国保基金活用は	
齊藤 秀行 議員	18p
生活弱者に対する優しいまちづくりを問う	



▲ 富谷町消防団



金子 透
議員

問 消防団の強化等に関する 取り組みを問う

答 団員確保、装備充実、
処遇改善を図ります

平成25年11月、26年4月、27年2月と3回にわたり総務大臣から、消防団員の確保、処遇改善、消防団を中核とした地域防災力の充実・強化に関する書簡が出ています。予測困難な自然災害にさえ、想定外などとは言えません。

問 今後の消防団の強化に関する取り組みは、

答 消防ポンプ積載車、救助資材搭載車の配備を進めました。今年度、志戸田班へ軽積載車の配備と市制施行に合わせ、富谷市消防団の新たな活動服、防火衣等の購入を予定しています。

問 消防団の人員確保について町はどのように取り組んでいますか。

答 消防団に人員確保を求めたいです。今後、広報の活用も検討します。

問 同時多発的な災害にそなえ、住宅団地への配備は考えていますか。

答 新しい地域への配備を消防関係機関とも相談し、検討します。

問 防災・減災への取り組みは

答 富谷町地域防災計画により
災害に備えます

問 災害発生に対応した訓練は実施していますか。

答 各課で救助、救護の机上訓練はしています。

問 土砂災害危険箇所に関して住民への周知は行っていますか。

答 町のホームページで公表しています。今後、タウンページ富谷市等で防災情報発信に努めます。

問 農地の法面崩落等の

問 今後の消防団の強化に関する取り組みは、

答 町のホームページで公表しています。今後、タウンページ富谷市等で防災情報発信に努めます。

問 農地の法面崩落等の



菅原 福治
議員

問 新たなビジョン 「富谷市総合計画」を問う

答 富谷の財産は人材
「オールとみや」で活かす

市制移行を機に、健全な市政の発展を成し遂げ、次の世代に引き継いでいかなければなりません。新たな、まちづくりについて質問します。

問 町の課題と総合計画策定の考え方については、

答 全国的に人口減少の中で、いかにして人口を増加させ、活力あるまちづくりを進めるか、さらに市街地エリアの拡大と出生率の向上が課題です。総合計画は「活かす」「動く」「つなぐ」

野々市市 NONOICHI まちづくり基本条例





山路 清一
議員



問 6万都市を目指した 開発計画は

答 住居系3地区

工業系2地区です

問 仙塩広域都市計画第

7 回定期見直し開発計画

地区は。

問 成田二期北工業用地

の造成計画は。

問 開発計画はありませ

と西地区そして、明石台

答 開発計画はありませ

東地区の約900戸です。

問 だが、第7回定期見直し

工業系は成田二期北と

答 開発計画はありませ

れる必要があります。

問 成田二期北工業用地

問 成田二期北工業用地
開発で町が行った支援策
は。

答 文化財の基礎調査費
として1億1000万円
です。

問 県・町ができる企業
誘致策は。

答 企業立地促進奨励金
と、研究機関や最先端開
発企業に対して拠点化を

問 先行させ、製造拠点地
つなげることを考えてい
ます。

問 成田二期東と西地区
開発は、成田北工業開発
に大きな影響があるので

問 2事業体は成田開発
時より信頼関係があり、
連携し協議を進めます。

問 成田二期東と西地区
開発は、成田北工業開発
に大きな影響があるので

問 成田二期東と西地区
開発は、成田北工業開発
に大きな影響があるので

問 成田二期東と西地区
開発は、成田北工業開発
に大きな影響があるので

問 前進するか富谷のバス交通

答 役場乗り継ぎ泉中央へ
宮交バス運行

問 新交通システム導入
検討事業は。

答 本年度も持続可能な
交通システムを目指し、
調査検討を実施します。

問 町民バスから宮交バ
スによる泉中央駅への乗
り継ぎ計画とは。

答 河北新報にも取り上
げられ反響が大きく、100

問 役場までの路線バス
ルート新設、町民バスか
ら路線バスへ乗り継ぎに

答 件ほど意見や問い合わせ
があります。

問 河北新報にも取り上
げられ反響が大きく、100

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

問 「とみやす」交付事
業の反響は。

「守る」「誇る」を基本理
念とし、「住みたくなる
町日本一」の実現を目指
します。

問 まちづくりの現状と
計画の主なポイントは。

問 市制施行後の市民協
働の考え方については。

問 富谷の財産は人材で
す。この魅力ある人材を
「オール富谷」で活かし、
動くことが重要です。今
後は、住民アンケートの
結果を分析し、計画を策
定します。

問 お互いに補完し合い
ながら、協働の関係性等、
総合計画で検討します。

問 富谷の財産は人材で
す。この魅力ある人材を
「オール富谷」で活かし、
動くことが重要です。今
後は、住民アンケートの
結果を分析し、計画を策
定します。

問 まちづくり自治基本
条例制定の考え方は。

問 基本条例は、まちづ
くりの基本ルールと見え
ており、早い段階で策定
に着手します。

問 基本条例は、まちづ
くりの基本ルールと見え
ており、早い段階で策定
に着手します。

問 基本条例は、まちづ
くりの基本ルールと見え
ており、早い段階で策定
に着手します。

問 基本条例は、まちづ
くりの基本ルールと見え
ており、早い段階で策定
に着手します。

新たな観光拠点 「道の駅」構想を問う

答 整備は

国や県など関係機関と協議

本町は仙台市のベッド
タウンとして発展して来
ました。これからは、自
らの考え、自ら稼ぐ、自
立した、まちづくりが求
められます。質問します。

問 道の駅「スイーツの
駅」の運営形態について

問 「(仮)とみやスイー
ツフェア」の進捗は。

答 現在、専門コンサル
に調査依頼し、今後は、
国・県とも協議します。

問 「(仮)とみやスイー
ツフェア」の進捗は。

答 現在、専門コンサル
に調査依頼し、今後は、
国・県とも協議します。

問 「(仮)とみやスイー
ツフェア」の進捗は。

答 現在、専門コンサル
に調査依頼し、今後は、
国・県とも協議します。

問 「(仮)とみやスイー
ツフェア」の進捗は。

答 現在、専門コンサル
に調査依頼し、今後は、
国・県とも協議します。



青柳 信義
議員

問 子どもの笑顔を守る
防犯対策を問う

答 地域全体の安全・安心を確保し
進めます

私たちの安全と安心を確保するため、地域社会が持つ犯罪を抑制する機能の充実、強化が大きな課題です。その中でも、子どもを守るのは大人の責任です。子どもが犯罪に巻き込まれることなく、安心して暮らせる町であるためには、地域の協力が重要です。また、子どもたちを犯罪から守るため、コミュニケーションを大切に、子どもの発するSOSをしっかり受けとめられるようにしたいものです。

問 日吉台小学校北側丁



▲ 日吉台小学校北側交差点

字路交差点への信号機設置を、交通安全協会日吉

問 青色回転灯付き車両の利用状況は。
答 昨年度の利用団体は

台支部が大和警察署へ要望書を提出しています。町としての働きかけは。

答 児童と自動車の接触事故も起きており、危険

性が高いと認識しています。機会を捉え宮城県公安委員会へ強く要望していきます。

問 青色回転灯付き車両

の利用状況は。

5団体で、地域の中で車両の活用が万全ではなく、より多くの地域において防犯パトロールが広がるよう努力します。

問 小中学校への防犯カメラの設置計画は。

答 地域の安全・安心のため防犯カメラ設置は、学校敷地内にとどまらず、通学路の安全確保も課題となっており、総合的観点から検討します。

問 地域コミュニティで児童、生徒へ声をかけ合

えるつながりが重要では。
答 悪意を持った人間から子どもを守っていくことは大人、地域を挙げての重大な責任です。

問 富谷町は新しい団地の造成により発展し、大型商業施設の集積で来訪者も増加傾向にあります

「防犯まちづくり基本計画」の策定が必要では。
答 今後他の自治体の例を参考に検討します。



長谷川る美
議員

問 富谷町の子育て支援事業等の
拡充は

答 最大限努力していきます

市制施行を目前に控えた富谷町にとって子育て支援事業の拡充は最重要課題の一つです。

問 急な発熱等の場合、保育所から病児・病後児保育室を利用できますか。

問 病児・病後児保育の対象年齢を小学2年に引き上げたことにより、ゼロ・1歳児の受け入れに支障はありませんか。

答 特に支障はありません。





浅野 直子
議員



問 新生児聴覚検査と 高齢者に補聴器支援を

【答】障がいの影響を最小限に抑える
意義は大きい

生まれて間もない赤ちゃんの聴覚検査を行うことで、早期に難聴を

見し、早期の療育で早期に補聴器をつけ、適切な指導を受けることに
より、言語発達の面で効果が得られます。
また、年を重ねるとに耳の聞こえが悪くなり、電話に出ない、出不精にな

り、人とあまり話をしないなど、コミュニケーションがうまく取れない

【問】子育て応援アプリの導入については。

こともあることから、補聴器を必要としている方へ町の支援について質問

【答】子育て支援関連のページも、スマートフォン対応のものに更新する予定です。

【問】全ての赤ちゃんに聴

【問】スマートフォン対応にした時、施設の利用、ファミリースポーツの予約はできるのですか。

覚検査が行えるように、地方交付税の財源による補助をすべきと考えますが、町長の見解は。

【答】そのようなことが可能なのかも含め検討します。

【答】障がいを早期に発見し療育につながることで、障がいの影響を最小限に抑える意義は大きいものと認識します。公費負担

【問】高齢者に対して、補聴器の支援は大事ではないですか。どのような取り組みをしますか。

に関して、周辺自治体の動向に注視し、新生児聴覚検査の意義について啓発に努めたいと考えています。

【答】高齢者から相談があり、必要性があれば身障手帳を取得していただき、補聴器の購入を勧めます。

その他の 質問

【問】健康マイレージ事業の推進を

【答】有効な手段の一つであると

認識しています

【答】事前に登録し、当日空きがあれば利用できます。

【問】子育て世代包括支援センターで実施する事業内容は。

【問】旧富ヶ丘北部会館2階に開設した「菜の花保育園」の緊急時における安全対策は万全ですか。

【答】母子手帳交付、乳幼児健診、育児相談、離乳食教室、交流サロンの場等の提供を考えています。

【答】マニュアルは整備されており、今後は日々の訓練の中でより安全に避難できるように配慮します。

【問】事業を実施するには手狭ではありませんか。

【問】杜乃橋地区に新たに建設を予定している保育所建設の進捗状況は。

【答】本年中に富ヶ丘、あけの平、成田東小学校の3カ所を整備し、それぞれ来年4月の開館を予定しています。

【答】認定こども園も視野に入れながら、3回目の公募を検討します。

問 富谷町の高齢者対策の 取り組みは

【答】今後、さらに検討していきます

【問】街かどカフェ事業の運営はどこが行いますか。

【答】SOSネットワークシステムの再度の整備と連携体制を検討します。

【問】町の認知症等による行方不明者の対策は。



渡邊 俊一
議員

問 ひより台団地の歩道の切り下げ整備急務では

答 現地調査を含め検討します

町長は、「住みたくな

る町日本一」を掲げ、100年間に増え続けるまちづくりに取り組むと言われています。企業誘致による雇用の創出、富谷ジャンクションのフル化、交流人口をふやすため国際スウィツフェアの開催、住民の暮らしやすさ向上のため、高齢者や障がい者への交通支援などの施策は高く評価しています。

しかし、昭和の後半に造成された団地は、施設の老朽化や道路の劣化が進み、地域住民の生活に大変支障を来たしています。

す。

問 造成から30年以上経過する団地内の歩道改良工事が完了している地区は。

答 歩道改良工事は、太子堂地区、鷹乃杜地区、富ヶ丘地区、あけの平地区で実施しています。

問 ひより台団地の造成は、当時富谷町の強い指導により計画造成されました。他の団地と比較すると歩道切り下げが少なくっており、歩道整備が急務では。

答 ご指摘のとおりと思います。改めて今後現地の調査も含め検討していきたいと思えます。



▲ ひより台地区

の調査も含め検討していきたいと思えます。

問 車両住宅乗り入れのため、道路と歩道の境にL字側溝部分に、段差解消のためプレートを使用している所があります。大雨のとき雨水が車道に流出し、それを車がね飛ばし歩行者に被害を及ぼしていることについての対策は。

答 段差プレートにより車道から宅地に乗り入れている方には、道路法に基づき工事をお願いしていますが、工事費用が自己負担のため、なかなか実施に結びついていません。排水に支障を来さないようなものに交換、または改良してもらおうようお願いしているのが現状です。



若生 英俊
議員

問 まちづくり基本条例の制定を

答 市制施行後

早い時期に策定に着手します

問 市民、議会、行政の役割と責務を明確にする基本ルールとなるまちづ

答 役割や責務の明確化が必要です。

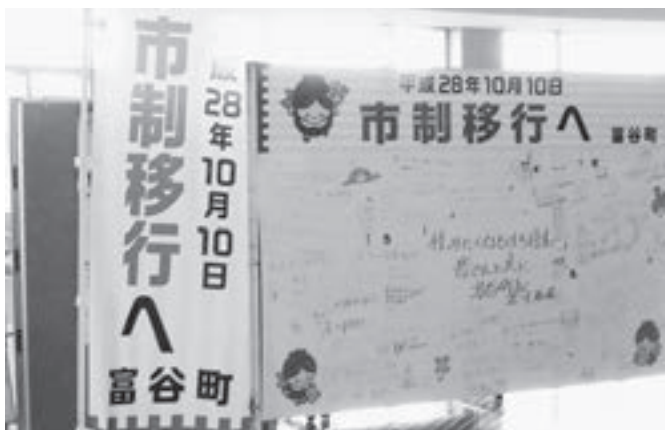


問 とみや国際スウィツフェア開催準備は万全か

答 6月8日に委託業者を決定し協議します



出川 博一
議員



市制施行に向けた 取り組みは順調か

市制移行推進会議で

調整・推進中

問 移行作業の主なものは。
答 住所表示・福祉事務所・例規・施設等表示・電算システム部会の5つの検討部会が中心となつて、作業をしています。

問 各種住所変更手続きは必要ですか。
答 はい。

問 マイナンバーカードの住所変更は必要ですか。
答 はい。

問 裏書きの表示ということになり、出張所でも取り扱いできますか。
答 はい。

問 住民票等のコンビニ交付は。
答 コンビニでの証明書交付及び税等の収納は、平成29年度からです。町民税の普通徴収分、固定資産税及び軽自動車税と国民健康保険税は、コンビニで納税できます。

問 市民歌の認知・PR方法は。
答 新しく作成する市民歌は、録音をしたCDを全町内会や各小中学校に配付します。さまざまなおきに市民歌を聞いていただきたいと思ひます。

問 市制移行記念番組作成は。
答 はい。

問 成事業の内容は。
答 記念番組は、テレビ放送で55分の番組を想定しています。放送日は11月上旬の予定で、11月12日、13日の(仮称)国際スweetsフェアの告知・周知も図り、広く富谷の市制をPRする番組を考えています。

問 基本的には、一文字変更あるいはシールでの対応を考えていますか。
答 はい。

問 まちづくり基本条例の制定は。
答 自治基本条例などのまちづくりの基本ルールは必要と考えています。市制施行後の早い段階で着手していき、その際に住民の方々と議会の皆様の意見をお聞きし、スケジュール等を含め協議していきます。

問 開催期日や場所が変更され、事業内容の詳細がいまだ不明確ですが。
答 開催の趣旨は、富谷市としての新たなシティブランドを確立し、国内外に発信することとし、スweetsを切り口とした新たな特産品の開発を進めます。フェアをとおして交流人口を増やし「スweetsの駅」(道の駅)の整備につなげます。

問 事業費は地方創生加速化交付金4100万円を充てますか。
答 はい。

問 多額の公費が充てられる事業で将来につながる成果が得られますか。
答 スweetsフェア開催については何ら支障なく大丈夫です。

問 他自治体への支援に関するガイドラインは

答 他自治体の例を参考に検討します

問 平成23年、熊本県御船町議会から10万円の見舞金を受けていますが、富谷町からの支援物資及び輸送費の総額は398万円です。公金支出が過大では。

答 過大な支援という認識はありません。

問 平成23年、熊本県御船町議会から10万円の見舞金を受けていますが、富谷町からの支援物資及び輸送費の総額は398万円です。公金支出が過大では。

答 過大な支援という認識はありません。



西田 嘉博
議員

**問(仮)子育て世代
包括支援センター構想は**

答 妊娠期から切れ目のない支援を
提供します

国は平成27年4月より、を感じられるためという
すべての家庭が安心して 考えに基づき、子ども・
子育てで、育てる喜び 子育て支援制度をスター



トさせてい
ます。
問 子育て
世代包括支
援センター
について、
町としての
対応は。
答 (仮)子
育て世代包
括支援セン
ターが開設
された際に
は、医療機
関や育児へ

ルパー、ファミリーサ
ポートセンターといった
育児支援の関係機関、地
域の子育て支援者等との
連携強化を図り、適切に
コーディネートすること
で、より一層きめ細かな
支援を実現したいと考え
ています。

問 子育てケアマネー

ジャーの配置計画はどの
程度進められているか。

答 子育て世代包括支援

センターでは、さまざま
な親の悩みに答えられる
ように、保健師のほか、
栄養士、保育士、臨床心
理士といった専門のス

タッフを配置する予定で
す。

問 ワンストップ相談窓

口において、個別ニーズ
を把握した上で、必要な
サービスを円滑に利用で
きるよう、きめ細かく支
援する必要がありますが、
どのように考えています
か。

答 現況の健診や教室だ

けでなく、子育ての講座
や育児相談、母親同士が
交流を図れる場の提供な
ど、さまざまなニーズに
合わせた事業が展開され
ることになります。

問 シャトルバスで
地域住民の足となる運行は

答 費用対効果の観点から
検討します

問 町民バスの乗降率や
意向調査は。

答 乗降率自体は現在し
ていません。何らかの調
査実施を検討しています。



安住 稔幸
議員

問 市制移行に向けての
取り組みは

答 市制に向けた機運を高めていく

町民は、10月10日市制
への期待が大きくなって
います。記念イベントや
新たな施策
の実施など、
その取り組
みを質問し
ます。
問 富谷市
のまちづく
りは、市民
とともにと
いう理念の
上に築き上
げられてい
くものです。
自治基本条
例の制定は。





和晴 議員
畑山



▲ 富谷町のフェイスブックページ

問 中学生全員対象に行われた SNS 教室を問う

答 各学校代表が集まり 共同でルールを作ります

スマホによる SNS の恐怖は様々な問題となつていきます。

問 中学生のスマホの所持率は。

答 一年生 29%、二年生 38・2%、三年生 40・1% となつていきます。

問 問題となつた事案はありますか。

答 無料通信アプリなどのやりとりが原因で、交友関係のトラブルや、ネットでの知り合った人とのトラブルが

あります。

問 今後どういう形で

ルール作りを実施していきますか。

答 各学校代表が集まり各学校の取り組みを紹介しながら意見交換をし、共同宣言の発表予定です。

問 SNS 教室は毎年開催しますか。

答 今後の各学校の取り組み状況を踏まえながら検討します。

問 小学生向けの教室の

開催は。

答 県の担当課及び民間会社と連携し実施の方向で進めています。

問 小学生のスマホの所持率は。

答 四年生 7・6%、五年生 9・1%、六年生 16・9%です。

問 保護者向けの教室の開催は。

答 町 P T A 連合会と共催で検討していきます。

問 富谷町での SNS の活用は

答 今後積極的に進めていきます

フェイスブック、ツイッターの活用は様々な情報を発信するのにとても有効な手段となります。

問 各課からの情報発信

は。 **答** 各課と協議しながら、できるだけ情報発信をい

ろんな形で進めていきます。

問 危機管理のための活用は。

答 登録している方に、いろいろな事案について即時に出すようにしています。

住民の方々の意見を伺いながら策定していきます。

問 市民憲章の制定は。

答 市民と共有する普遍的なまちづくりの理念となるものです。自治基本条例の制定とあわせ、検討します。

問 市内外に市制施行を

アピールできる事業として、市制施行記念特製年賀はがき発行や、市の誕

生とともに、将来の自分家族、そして市の発展に思いを馳せ、10年後、20年後に開封するタイムカプセルの設置など、記念となる事業を実施しては

答 ご提案の事業等は、検討します。特に特製年賀はがきの発行は、市制施行の記念切手の作成とあわせて検討します。

問 避難所運用マニュアルの作成は

答 今年度中を目標に進めている

熊本地震は、富谷町では経験のない、直下型地震でした。地震への備えを質問します。

問 避難所運用マニュアルの作成状況は。

答 避難所運営マニュアルは、平成22年に作成したものです。現在、今年度中を目標に改定を進めています。

問 幼子を連れた母子の避難や、福祉避難所等々、具体的に想定し避難所マニュアルを作成すべきでは。

答 たとえば女性の視点に立った運営体制など、より実践的なマニュアルを作成していきます。



▲ 富谷中央公民館図書室



藤原 峻
議員

問 図書館建設の予定は

答 幅広い意見を検討します

様々な方から図書館の要望があります。平成24年から平成27年で富谷町の図書室の利用者は35%増、貸出冊数も23%増です。図書館は、人を育て、まちの文化を育む大切な場です。

問 これまでの調査内容は。
答 県内外の事例を中心に、建設費、検討委員会の設置状況、計画段階の調査などです。

問 検討委員会後の協議会も見

据えた人選は。

答 専門性が重要です。富谷町内に専門的な研究をしている先生方もいます。その方々を含め、幅広い意見をいただけるよう検討します。

問 図書館の民間委託が住民投票で覆された事例があります。直営で進めていくべきでは。

答 図書館の民間委託が住民投票で覆された事例があります。直営で進めていくべきでは。

問 障がい福祉の充実を問う

答 施設整備など含めて努力していききたい

問 知的障がい者のグループホームの実態は。

答 不足していると認識しています。今後施設整備など含め努力していき

問 愛知県のように既存戸建て住宅をグループホームに活用する検討は。

答 宮城県では今のところ動きはありません。今後、県の状況等を踏まえながら検討進めます。

問 「とみばす」が使える方への福祉タクシー、ガソリンの支援は。

答 必要性を十分認識しており、早い段階で取り組めればと思います。

問 自分の借りた本がほかの人に情報としていくことはやめてほしいという声がありましたか。

答 プライバシーは、責任として守らなければなりません。

問 町立幼稚園存続の選択肢は

答 保護者の要望十分考慮

町は町立幼稚園のあり方を考えるとしています。町立は費用が安いこと、特別支援が必要な子どもの受け入れもありま

問 町立幼稚園の役割をどのように考えますか。

答 本町の幼児教育の機会を広げる



佐藤 聖子
議員



▲ 町立富谷幼稚園

問 大亀山森林公園を問う

答 富谷町を内外にアピールし 特色のある公園に

大亀山森林公園は昭和58年から、ふるさとの森整備事業で開始し、平成元年に国の「ふるさと創生」、いわゆる1億円事業で、展望台やアスレチック、ちびっこゲレンデの整備、平成6年にキャンプ場、管理棟新築工事などで今の形ができ上がりました。

平成26年「NHKのど自慢」では、シンボルタワーの展望台が紹介され、今年になって「カノ☆パン参上!」というテレビ番組で、ちびっこゲレン

デでのそり滑りの様子が放映されました。私は、富谷町の施設の中で自慢できる、ほかの町から訪れてくれる、決して多くはない施設に大亀山森林公園があると思います。この施設には可能性があり、夢が広がる施設です。が今の状態から見ると宝の持ち腐れとなっている状況だと思っています。

問 町長は、大亀山森林公園をどのように思っていますか。

答 貴重な富谷のシンボルの一つと考えています。

問 杉の木が大きくなって暗くて怖いという声もあり、間伐しアスレチックなどを修繕する際に、その間伐材を利用できないか。

答 せっかくの木ですの

問 NPO法人SCRで「自然にふれよう」とい

う題で、森の木工教室、森のしごと体験、森づくり体験の3回にわたり大亀山森林公園で開催していますが、町は助成金も含め、どのようにしていますか。

答 緑と水の森林ファ

ンドの助成を受けて実施しています。SCRの活動は、青少年育成に好ましい事業ですので、活動の場の提供と使用料の減免をしています。



高橋 正俊 議員



▲ 大亀山森林公園

の実施、平成29年度からは富谷幼稚園で3歳児を受け入れます。

問 町立幼稚園は統廃合や民営化、認定こども園などの選択肢をあげて検討していると思いますが、

存続の考えは。
答 結論時期は全く決まていません。応募状況、3年保育の実施状況を考え、保護者の要望も十分考慮し検討していきます。

問 国保引き下げ 国保基金活用は

答 都道府県単位化に備える

問 公立黒川病院の産科再開の見通し、大学病院への働きかけは。

問 ジェネリック医薬品の活用を進めるためシルだけでなく、意思表示カードを検討しては。

答 国や宮城県へ仙台都市圏広域行政推進協議会を通じ要望しています。大学病院にも働きかけていきます。

答 現在、健診会場などで啓発を行っています。カードは今後の課題とします。

問 子ども医療費無料制度の一部負担金、所得制限を撤廃しては。

問 国保は基金を活用し、さらに国保税の引き下げができたのでは。

答 県がやっと医療費助成の拡大を表明しました。町は18歳まで拡大した推移を確認しながら、検討していきます。

答 基金は今後、国保が都道府県単位化になることもあり、軽減・激変緩和のために必要と考えています。



▲ 明石台小学校東側交差点



齊藤 秀行
議員

問 生活弱者に対する 優しいまちづくりを問う

答 誰もが安心して暮らせるまちの
実現に努力

障がいという個性を持つ方々、介護・養育等の責任世代のサラリーマン、家事・育児・介護と時間

に追われ家族を支える主婦や外出することも難しくなる高齢者、未来を担う幼い子どもがい

上げるかなわなない声だからこそ、その声を聞く姿勢と努力が必要で

す。都合のよい自己保身より将来を見据えた自己犠牲を持つて、みんなに優しい富谷市にすべく、優しいまちづくりに関する質問をします。

問 明石台地域のごみステーションの蓋について、高齢者や主婦、妊産婦、子どもたちから、蓋が重くて上げられない等の声が聞かれます。町内会としての括りではなく、すべての町民に対する環境整備として、策を講じる方針はありますか。

答 地域の要望に合わせ、費用の一部を補助金という形で交付します。
問 明石台小学校の前面道路と、宮城交通明石台西バス停留所から、新富谷大橋に向かう道路の交

差点に設置してある歩行者用信号が主線の道路から明石台小学校側に7mほど入り込んで設置されています。横断歩道の手前には、高さ3・5mの擁壁が左側を覆い、歩道を通行する自転車は、明石台から新富谷大橋へは下り坂のため、スピードを出して走行しています。信号が左側擁壁に遮られることで視界に入りにくく、急な減速が困難であり、車両との接触事故等の危険性が極めて高いのですが、信号の移設計画はありますか。

答 大和警察署と協議した結果、信号機の移設はできないとの回答でした。信号を取りつけているアームを伸ばすか、歩行者から確認しやすくなるよう、歩行者用信号機の向きを変えてもらう要望をします。

富谷町議会の
インターネット
録画配信を
しています

富谷町議会録画中継URL

<http://www.tomiya-town.stream.jfit.co.jp/>

富谷町議会インターネット

検索



議会を
傍聴して
みませんか

次回の定例会は9月上旬開会の予定です。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

TEL 358-0622

よりよい町づくりのために

調査 しました

各委員会で、
3月～6月までの
議会閉会中に
調査をしました。

各委員会の説明

総務常任委員会…町の財政、町税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

議会活性化調査特別委員会…時代の変化に応え、議会運営の活性化を推進します。

安全・安心のさらなる強化

調査先：黒川地域行政事務組合消防本部
黒川消防署富谷出張所

◎調査日 4月19日

富谷町の消防力の現状と今後を調査しました。平成27年の黒川管内の救急出動回数は3507件で、そのうち富谷管内の富谷隊の出動回数は1626回で全体の46・4%を占めています。ここ数年は最多出動回数を毎年更新しており、救急

の要請が著しく増加している状況です。

平成28年4月1日より黒川南部地域の救急要請増加に対応するため、黒川消防署富谷出張所救急車を増車、2台の運用体制となりました。平成28年度に関しては、富谷出張所2台目の救急車は消

防隊の乗り換え方式による運用ですが、平成29年度以降は専任救急体制による運用の予定です。

富谷出張所は、昨年度27人、本年度30人で、来年度の4月から36人体制になり、地域の安全・安心が一層強化されます。



総務常任委員会

一人ひとりに合う計画で 支援

調査先：こども発達支援センター
あかいしの森



◎調査日 4月22日

あかいしの森は、平成27年4月開所で児童発達支援、放課後デイサービス、保育所等訪問支援の事業をしています。

児童発達支援は、障がい児の発達の助長を目的に入園当初は母子通園で、一定期間後には単独でも通園できるようにしてい

きます。日常生活と集団生活が早期にできるよう、個別支援計画のもとで活動が展開されています。放課後デイサービスは、小学1年生から高校2年生までの登録があり、利用は週1回程度とのことでした。

業に全委員が感銘を受けました。厚労省の補助事業とはいえ持ち出しがあり、利用料は在籍者数ではなく出席者数であり、経営は困難と見受けられました。安定した運営ができる法改正が必要との意見が出されました。

高い理想のもとでの事

意見が出されました。

6万人富谷市を目指して

調査先：企画部 企画政策課、産業振興課
建設部 都市計画課



◎調査日 5月16日

企画政策・産業振興・都市計画各課から、富谷町の企業進出における土地利用と開発計画及び展望について説明を受けました。企業誘致活動状況や富谷町土地利用転換図を参考に、平成30年に予定されている仙塩広域都市計画第7回定期見直し

の予定地域についても説明を受け、その後質疑応答を行いました。成田二期北の開発が今後、富谷の発展に大きく貢献するとの指摘が多くあり、まだ一般保留地のままで町はもちろん、地権者も含め国や県と共に一層の企業誘致活動に努

めなければなりません。住宅地は前回第6回定期見直しで漏れた成田二期東と成田二期西を含め現在3カ所が編入検討地区としてあり、6万人富谷市を目指し早急に取り組まなければならない大きな課題です。

条例改正等は全協で説明後 委員会に付託

調査先：石川県野々市市

◎調査日 5月10日

石川県野々市市は、平成23年に、単独で市制を敷いた自治体です。

市議会運営状況を調査しました。

定例会日程は、定例会開会の前々月に開催される議会運営委員会で決定しています。

議会運営は、委員会方



式です。(富谷町議会は
本会議方式)

予算・決算に関わるものは予算決算常任委員会で審議され、その他の条例改正などは、議員全員協議会で執行部から説明を受け、所管する委員会に付託されます。委員会での質疑は通告制ではあ

りませんが、本会議での一般質問と議案質疑は、通告制となっています。

また、市内の小学校では、毎年1校ずつ、こども議会を開催しています。ほかに、まちづくり及び基本構想についても調査しました。

政治倫理条例を制定

調査先：石川県能美市

◎調査日 5月11日

石川県能美市で、議会活性化に関する取り組みを調査しました。

議会運営については、野々市市と同じ、委員会方式を取り入れています。議会基本条例を制定し、議会報告会を開催しています。今までは議会に合わせ、日程や内容を決め

て開催していましたが、今回は婦人団体や地元の高校などでの実施を予定しています。

また、政治倫理条例も制定しています。「現在これに抵触する事案が発生しており、富谷市議会です新たに倫理条例を制定するときは、取扱基準等

を決めてから取り掛かることが良いのでは」とのアドバイスがありました。今回の野々市市議会、能美市議会の調査は、市移行後の富谷市議会の議会運営のあり方について参考になりました。



議員全員協議会が開かれました

3月16日

(執行部から説明)

①富谷市総合計画基本構想骨子案

4月19日

(協議事項)

①熊本県御船町へ災害見舞金

富谷町議会は熊本県御船町へ10万円の見舞金を贈ることとした。

5月27日

(執行部から説明)

①富谷町障がい者施策推進協議会条例の制定

②(仮)子育て包括支援センター

③国民健康保険税条例の一部改正

④富谷町固定資産評価審査委員会委員の選任について

⑤人権擁護委員の選任について

6月9日

(執行部から説明)

①富谷町まちづくりアンケート結果概要

②議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

③特別職で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正

(議会広報委員長から説明)

①市議会だより発行について



きくち 菊地 清さん



ひらま ときこ 平間 時子さん

固定資産評価委員に

平間さん
菊地さん

固定資産評価審査委員会委員に平間時子さん(鷹乃杜) 菊地清さん(石積)の任期が平成28年6月22日で満了となるため、改めて同意が求められました。議会は全会一致で同意しました。

この委員会は、固定資産税の評価額に不服がある場合に内容を審査します。任期は3年です。



たかはし よしあき 高橋 慶明さん



にいぬま きくこ 新沼喜久子さん

人権擁護委員に

新沼さん
高橋さん

人権擁護委員に、新沼喜久子さん(富ヶ丘)、高橋慶明さん(ひより台)が推薦され、同意しました。任期は新沼さんが28年7月1日から、高橋さんは28年10月1日から、それぞれ3年間です。

人権擁護委員会は、人権相談、人権思想の啓発などを行います。

陳 情 書

●日本政府に核兵器廃絶のための行動を求める意見書提出のお願い

2016年原水爆禁止国民平和
大行進宮城県実行委員会より

熊本県御船町に 災害見舞金を贈る

熊本地震の被災に対し謹んで御見舞い申し上げます。

平成22年に、本町へ視察団として来庁された経緯があり、友好を深めてきました。そして、東日本大震災の時は、熊本県御船町議会から、心温まる支援をいただきました。

震災を経験した私たちがだからこそ、一日も早い復旧・復興を目指していただきたいと願うものです。

このたびの震災に対して、富谷町議会議員20人で10万円を、御船町災害見舞金として贈らせていただきました。

宅地開発負担金に関する調査特別委員会中間報告

本調査特別委員会の調査項目は、明石台東地区開発に伴い、開発指導要綱に基づく負担金決定の経緯に関する調査等です。改選前に設置された宅地開発負担金の減免に関する調査特別委員会の調査で、参考人として前町長を事情聴取のため、出席を要請しましたが欠席でした。先の委員会報告書で、改選後においても引き続き調査が必要であるとし、継続調査が申し送られたことを受けて設置したものです。

中間報告として、参考人及び町職員に行われた聴取内容（一部抜粋要約）と関係資料を掲載します。

◎参考人・説明員聴取日
平成27年12月7日
平成28年4月26日
平成28年5月13日

◎参考人：
・若生英俊議員（前町長）

◎説明員：（説明員の役職名は聴取時のもの）
・荒谷敏教育次長
・小野一郎福祉部長
・奥山育男建設部長
・石川康一上下水道課長
・高田浩幸産業振興課長補佐

平成28年5月13日までの聴取から、一部抜粋要約。

委員からの質問	質問に対する説明員（町職員）の回答	質問に対する若生英俊参考人の回答
事業体から減免の要請書の原本2通とそれに対する回答書が紛失していますが、文書管理の管理責任、また、最高責任者は誰ですか。	文書を探したのですが、見つかることはできませんでした。担当部署の責任と思います。	責任は町長です。しかし、私は今その職にいませんので、現町長の下で徹底して文書回復をすべきと思います。
開発指導要綱で水資源負担金、下水道施設整備負担金、ごみ処理施設整備負担金は寄附ですか、それとも義務ですか。	水資源負担金は、条例で定めているので義務です。負担金の一部減免については、公益上の理由からの減免適用と考えています。しかし、減免申請等の書類がありませんので、不適切な処理と言わざるを得ません。	水資源負担金は、条例による行為であり義務です。下水道施設整備負担金、ごみ処理施設整備負担金は、条例化されていませんので法的な義務はないとの見解です。
負担金の決定にどのように関わりましたか。	（5人の説明員の回答要約）協議はしましたが、負担金の決定の場には参加していません。立ち会ってもいません。町長から金額を明示されました。	私が判断・決断をするのに齟齬とか瑕疵とか間違いがないか、専門知識を持つ職員から聞き取る立場だと受け止めています。それを職員が「決定という言葉はなかった」と言えば、そのとおりでしょう。町長として、すべてを受け入れるべく決断をしました。
昨年7月の出席要請に対し、参考人は欠席しました。欠席理由に、「この調査の正当性は著しく欠落している」「これまで議員全員が何ら異議を述べない案件」とあります。当時、執行部から議会に対し説明が無く、議員は知る由もありませんでした。今どのように思いますか。		当時、欠席理由はそのようにしましたが今は思いません。議員への説明が無かったわけで、必要な説明はすべきだったと思います。それであるような表現になりましたが、お詫び申し上げたいと思います。

富谷町明石台東地区の開発負担金納入額

開発許可 平成23年6月3日

種別	開発負担金額	計画戸数	開発負担金総額	結果	負担金納入額
水資源負担金	204,960円/戸	755戸	154,744,800円	軽減	150,000,000円
下水道施設整備負担金	278,800円/戸	755戸	210,494,000円	免除	0
ごみ処理施設整備負担金	103,200円/戸	755戸	77,916,000円	免除	0
計			443,154,800円		150,000,000円

近年の宅地大規模開発に伴う開発負担金納入額

富谷町大清水土地区画整理事業（大清水1・2丁目）設立認可 平成12年10月27日

開発負担金決定額			負担金納入額
水資源負担金	195,200円/戸	650戸×1.05	133,224,000円
下水道施設整備負担金	278,800円/戸	650戸	181,220,000円
ごみ処理施設整備負担金	103,200円/戸	650戸	67,080,000円
計			381,524,000円



シリーズ⑫

未来へはばだけ
とみやっ子

鷹乃杜幼稚園

鷹乃杜幼稚園は、昭和51年に開園し今年で創立40年目を迎えました。天気の良い日は、登園して朝の身支度を済ませると、一目散に園庭へと駆け出し、今日は何を遊ぼうか、何を遊ぼうかな、と目をキラキラと輝かせている鷹乃杜幼稚園の子どもたち。

今の時期は、子どもたちの大好きな裸足遊びも日常的に行い、水や砂・泥の感触を楽しみながら園庭で遊んでいます。

本園では子どもたちが幼稚園という社会の中で、一人の人間としてしっかりと自立できることを目指しています。その上で、お友達という存在を知り、園生活の中で人間関係を学んでいけるよう教



育目標を掲げています。

保育活動では、英語で遊ぼう、ボールで遊ぼう、絵画教室などの遊びを通し、伸び伸びと楽しく表現活動のできる子どもに育っていくよう日々保育活動に取り組んでいます。行事には、春の遠足・運動会・作品展・お遊戯会・音楽会などがあり、一年を通して子どもたちの成長を感じていただけるよう配慮しています。職員一人ひとりがいつも新鮮な目を持ち、毎日の園生活が子どもたちにとつて「ドキドキ・ワクワク」の連続になるよう心掛けて保育に携わっています。

みんなの広場

地域とともに

こし 興 あきやす 明保さん(あけの平)

永住する地を求め仙台近郊を探索して、やはり将来の発展を見ずえ富谷町に落ち着くことを家族会議で決めました。

平成4年1月にあけの平に家族5人で引越しをしてきましたがその間に母が亡くなり、娘2人も結婚しました。現在家族6人と愛犬1匹で生活を共にしています。

自然と町が一体で冬は少し厳しいですが、何回かの雪かきも筋トレのつもりです。春はのどかな田植え風情が大好きで、また、鶯の鳴き声も聞かれ春夏秋冬が明確で環境も最高のあけの平です。まさしく家族は地域と共に生活、地域と一緒に成長しています。

家内から、町内の皆様に大変お世話になっていることを聞いていました。平成24年に単身赴任を終え、町内の役に立ちたいと、家族でボランティア活動をさせていただいています。

これからも地域の発展に役に立ちたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。



編集後記

富谷町の市制施行前の最後の議会だよりを発行しました。16人の議員が一般質問し、活発なやりとりが行われました。富谷町は新たな総合計画策定に向け町民アンケートを実施しました。

集計結果を受け、各公民館でまちづくり懇談会が実施されました。子育て環境、障がい者の暮らし、とみばすの運用など、多様で活発な意見交換が行われ、参加の皆様のを伺うと、身が引き締まる思いです。「どういう市にしていきたいか」、理想だけでなく実行力が求め

られます。議員一同が、推進力になるために動いています。市制施行に伴い、議会だよりをリニューアルします。市制にふさわしい、より身近で役に立つ誌面ができるよう努力します。皆さまのご意見お待ちしております。

広報委員 藤原 峻